

受 講 案 内 詳 細

スーパーバイザー養成講座

講師 福山和女先生(ルーテル学院大学文学部社会福祉学科教授)

【講師略歴】同志社大学卒。同大学大学院修士課程修了。カリフォルニア大学バークレイ校修士課程修了。公衆衛生学修士(MPH)。Catholic University of America大学大学院博士課程修了。社会福祉学博士(DSW)。スーパービジョン・コンサルテーション研修では、全国各地で保健・医療・福祉の専門家たちの指導にあたっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日			19日	17日		18日	16日	20日	18日	15日	19日	
開催時間	18時30分～20時30分 第3火曜日開催											
会 場	家庭クラブ会館 (JR新宿駅南口 徒歩8分)											
対 象	経験年数2年以上の方 注: 認定医療社会福祉士のポイントを申請される方は、 <u>欠席・遅刻・早退</u> がありますと、証明書は発行出来ない場合があります。											
定員	12名程度											
費用	16,000円(税込)受講決定者には、後日、振込用紙を配布します。											
申込期間	平成30年5月15日(火)必着											
申込方法	講座申込書に記入し、下記宛にFAXでお申し込み下さい(メール不可)。											
申込先	東京都医療社会事業協会 事務局 宛 FAX 03-5944-9745											

福山和女先生より

スーパーバイザー養成講座では、日ごろのスーパービジョン活動の中での疑問点・困難点、を明らかにして、これまでにできてきたことのその妥当性を見つけ、スーパービジョン実践の積み上げをしましょう。最近では、新人養成も難しくなってきたようですが、スーパーバイザーである皆さんのやり方が問題なのではありません。むしろ、そのような現象が生じる社会の事象ですので、スーパービジョンでは、その事象をうまく活用して、ソーシャルワーク実践の意義を深めていきましょう。実際には、多職種との連携でも、「さすがソーシャルワーカーさんですね」と言われたいものですね。部下の方への指導の仕方も、所属組織の独自性を加味して行うことが必要になるでしょう。スーパービジョンの話し合いでは、所属組織の課題も取り上げることになりますが、情報開示の件は十分に考慮して行います。もちろん、秘密保持の原則を順守し、たとえば、「アメリカでは・・・」というように、内容を加工して話し合うことも専門家には求められる能力ですのでそのトレーニングも致します。また、組織の運営方針などには、干渉いたしませんので、ご安心ください。一緒にスーパービジョンを通してソーシャルワーク実践の探究の旅にでてみましょう。

参考文献

「ソーシャルワークのスーパービジョン」ミネルバ書房
「統合的短期的スーパービジョン」金剛出版

～昨年度の受講者の声より～

- ◆「仕事の関係で講義に遅れることも多くありましたが、それでもその分を取り戻すように講義をして下さり、身に付けないともったいないと感じる授業です。」
- ◆「スーパービジョンについての学びはもちろんのこと、大前提であるMSWとしての考え方、理論について学んだと感じます。どんな年代のMSWが受講してもMSWとは何かを学べると講座だと思えます。」
- ◆「スーパーバイザーとしての姿勢や考えを学ぶよい機会となりました。又、ソーシャルワーカーの理論や枠組みの大切さを改めて見つめ直す機会になり、気づきの多い講座です。」